

令和7年 笹下地区の概況

〈笹下地区の年齢別人口の比較〉

	0~14歳	15~64歳	65歳以上	総人口	高齢化率
現在 (R7.3)	2,256人	13,172人	5,072人	20,500人	24.7% (区平均29.1%)
5年前 (R2.3)	2,351人	13,048人	4,977人	20,376人	24.1% (区平均28.6%)

出典：統計情報ポータル ※港南1~6丁目、港南中央通、笹下1、7丁目のデータを使用しています

笹下地区は、区役所、消防署、警察署などの公共機関が集中しており、鎌倉街道周辺は平坦ですが、その周辺は急な山坂が多い地区です。

13自治会町内会で構成され、連合、地区社会福祉協議会の活動と共に「夏祭り(盆踊り)」、「餅つき大会」は全自治会町内会で実施して活動が盛んです。

「三世代ポッチャ」、「走るカルタ大会」などの新たな取り組みや、「港南桜まつり」や「ささげ祭り」など、長く続く地域の行事も大切に、一人一人が笹下のまちを「ふるさと」と思えるように活動しています。



港南桜まつり

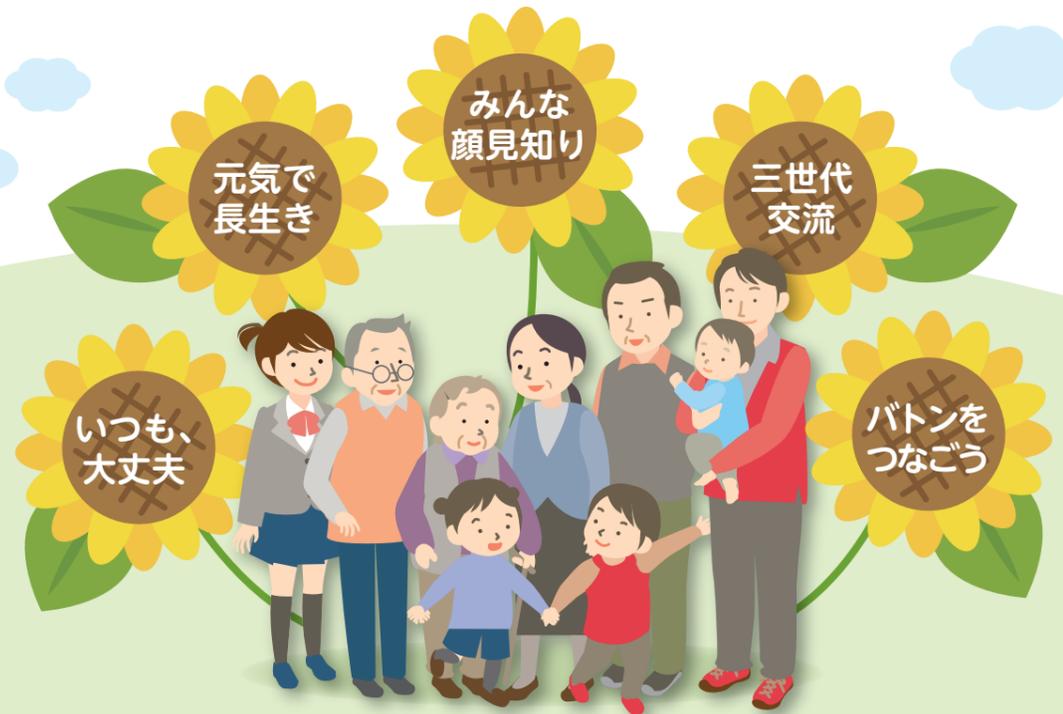
笹下地区の構成町会 町会数：12自治会町内会+1自治会



第5期 笹下地区地域福祉保健計画 (令和8年4月~令和13年3月)

「わたしのふるさと・笹下」

～ 楽しく暮らす、誇りに思うまち～



地域福祉保健計画・5つの取組

第5期地域福祉保健計画ができるまで

第1回地域意見交換会 (令和7年2月)

第4期計画の振り返りを行い、「これまでできたこと」「できなかったこと」「こんなまちにしたいために行う具体的な取り組み」について、意見交換を行いました。



第1回策定委員会 (5月)

第1回意見交換会でも出された意見をもとに、次期計画の具体的な取り組み目標を議論し、「取組目標(素案)」を策定しました。



第2回地域意見交換会 (6月)

第1回策定委員会による「取組目標(素案)」について、意見交換を行い内容を深めました。



第2回策定委員会 (6月)

第2回意見交換会での意見を踏まえた議論を行い、「取組目標(案)」を策定しました。また、計画書の表紙や裏表紙に掲載するイラストや写真等について、「イメージ(案)」を策定しました。



策定委員会:次期計画を検討・策定するため、地区連合の役員、部会代表、前回策定経験者から選出された委員により構成

連合町内会・地区社会福祉協議会定例会 (7月)

第5期計画の「取組目標(案)」と「表紙等イメージ(案)」を報告。

いつも、大丈夫



児童の登下校の見守り



合同防犯パトロール



ラジオ体操

元気で長生き



みんな顔見知り



ひまわりサロン チェアヨガ

三世代交流



三世代ポッチャ

バトンをつなごう



大岡川クリーンアップ



テーマ	こんなまちにしたい	具体的な取組目標
<p>いつも、大丈夫</p> <p>安全・安心・快適なまち</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「安全」で誰もが「安心」して快適に暮らせるまち ● みんなで高齢者と子ども、障がいのある方を「見守れる」まち ● お互いが「声をかけあい、助け合える」まち ● 「災害」に強いまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各町内会の街灯、各家庭の外灯で夜道を明るく安全なまちづくり。 ● 「港南ひまわり83(ハチサン)運動」で、登下校時の子どもを守る。 ● 詐欺や悪質商法の被害を防ぐため、随時啓発や研修を行う。 ● 警察などと連携し、防犯パトロールの推進・強化、犯罪のないまちづくり。 ● 日頃から高齢者や障がいのある方・子育て中の親子への思いやりを忘れず、困った時に支え合える関係を作る。子どもから高齢者までみんなで防災訓練・イベント等に参加し、一人ひとりの防災意識を高めよう。
<p>元気で長生き</p> <p>みんなで健康づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康に年を重ねて「ほっこり」暮らせるまち ● 「生き生き元気」なまち ● 「自分の健康は自分で守る」まち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康に年を重ね、みんなが生き生き元気で安心して暮らせる地域を目指そう。 ● 「自分の健康は自分で守る」「家族の健康は家族で守る」習慣づくり。 ● 身近な場所での無理のない体操に参加し、体力・筋力アップでピンピン長生き。 ● ラジオ体操や地域で開催されるスポーツ行事に参加して、子どもと一緒に、家族ぐるみで運動しよう。 ● 「健康アクションこうなん5 (①あるこう!毎日 ②たべよう!野菜 ③まもろう!歯 ④なくそう!たばこの煙 ⑤やすもう!しっかり) で健康習慣を推進する。  <p>まちぐるみ健康づくり教室</p>
<p>みんな顔見知り</p> <p>笑顔の見える関係づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「あいさつ」を交わすまち ● 「向こう三軒両隣」の関係ができるまち ● 日々の生活を支える情報が提供され続けるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「おはよう」「こんにちは」などの明るい挨拶が飛び交うまちづくり。 ● 登下校の見守りのときにあいさつをして、地域のみなさんと顔見知りになる。 ● 向こう三軒両隣の関係ができる地域を目指して、町内会に入りやすい・入りたくなるまちづくり。 ● 隣の顔が見える地域づくりのため回覧版、町内会の広報を工夫する。 ● 地域の行事・活動を紹介する広報紙「ささげひろば」とホームページを活用し、地域全体に発信していく。 ● 新たに引っ越してきた方を含めて、すべての人がわかりやすいように行事の発信をしていく。 ● 誰でも参加しやすい、参加者同士が交流できるイベントになるように工夫をする。  <p>笹下連合ホームページ</p>
<p>三世代交流</p> <p>世代を超えて</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「三世代」そして様々な世代が参加・交流するまち ● 「ふるさと笹下」の文化を継承するまち ● 「まつり」のあるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ささげ祭り」「港南桜まつり」「ささげひまわりサロン」「各町内会の夏祭り」「ささカフェ」などで多世代交流を推進する。 ● 各町内会の子どもが参加できる行事(ポッチャ等)を企画し三世代で支援・交流する。 ● “三世代が参加”を目指す笹下のシンボル(文化)づくり。地域の歴史、技術など“ふるさと笹下”の文化を継承する。 ● 大人になっても帰ってきたくなる「ふるさと笹下」へ。
<p>バトンをつなごう</p> <p>次の担い手づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 今までの行事をつなぎ新たな事業のための「人づくり」 ● 新しい感覚を持った「人材の発掘」 ● 新たな担い手の活躍するまち ● 「ふるさと笹下」を育む「仲間づくり」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 小・中・高校生・現役世代の方にも行事に自主的に参加できる工夫をする。 ● 「大岡川クリーンアップ」などの地域のイベントで、中学生もボランティア活動を通して地域への参加意識を高める。 ● 行事参加者と交流会を開催して関係を深め、次の担い手としての意識づくりを行う。 ● 町内会のイベント参加から始まり、仲間づくりで地域を盛り上げ、人材育成をしていく。